

2019年1月9日

報道関係 各位

株式会社東急レクリエーション
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント
東京急行電鉄株式会社『歌舞伎町一丁目地区開発計画(新宿 TOKYU MILANO 再開発計画)』
エンターテイメント施設の企画・運営に関する合併会社設立について

株式会社東急レクリエーション（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菅野信三、以下、東急レクリエーション）、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：水野道訓、以下、SME）及び東京急行電鉄株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：高橋和夫、以下、東急電鉄）の三社は、共同で、エンターテイメント施設の企画・運営を目的とした合併会社「株式会社 TST エンタテインメント」（以下、TST エンタテインメント）を2018年12月7日に設立致しました。

同社は、東急レクリエーションと東急電鉄の二社が、東京圏国家戦略特別区域の特定事業として推進している、新宿 TOKYU MILANO 跡地を中心とした『歌舞伎町一丁目地区開発計画(新宿 TOKYU MILANO 再開発計画)』（2022年度開業予定、以下、本計画）の複合エンターテイメント施設（以下、本施設※）の運営を行います。
※本施設のうち、劇場・ライブホールについてはTST エンタテインメントが、映画館については東急レクリエーションが単独で運営を行います。

本計画では、エンターテイメント施設を中心に文化が育まれ、都内有数の観光拠点である新宿歌舞伎町エリアに、地上48階・地下5階・塔屋1階、約225mの高層複合施設の開設を計画しています。グローバルツーリストの多様な滞在ニーズに対応するホテルや地域の社交場となるレストランなどの宿泊・交流機能のほか、複合エンターテイメント施設を一体的に整備し、まちの核となる新たな都市観光拠点の創出を目指します。

本施設は、幅広い演目へ対応可能な約850席のプロセニウム形式の劇場、最大約1,500人収容可能なライブホール、約8スクリーンを備え、映画などをゆったり楽しめる映画館など、多様な大衆娯楽文化を世界に発信する施設を目指します。

東急レクリエーションの持つエンターテイメント施設運営のノウハウや、SMEの持つ多種多様なエンターテイメントのコンテンツ開発及び提供のノウハウ、東急電鉄の持つまちづくりやエリアマネジメントのノウハウを融合させることにより、歌舞伎町発の多様な大衆娯楽文化の創出を目指します。

TST エンタテインメント、ならびに本計画の概要は別紙のとおりです。

以 上

【別紙】

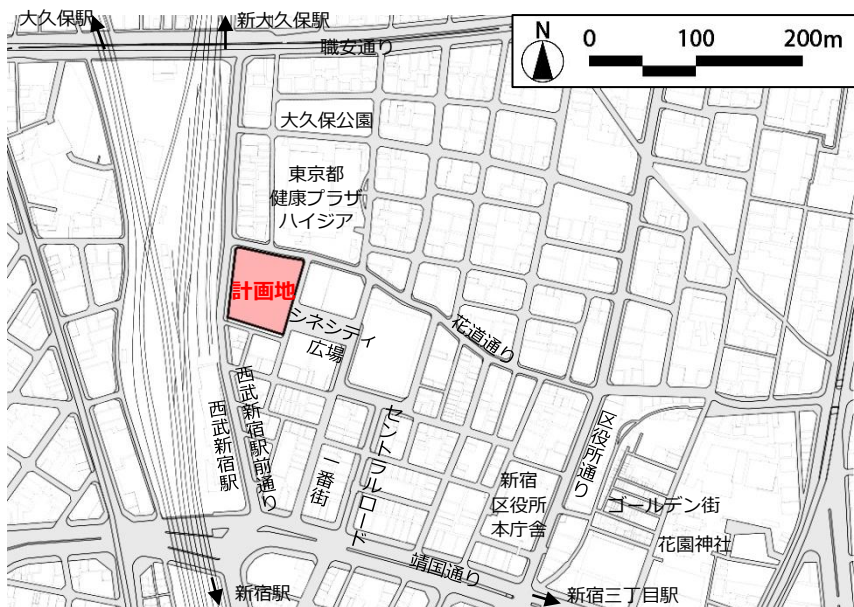
1. 合併会社の概要

【別紙】

- (1) 商号 株式会社 TST エンタテインメント (英文名 : TST ENTERTAINMENT CO.,LTD.)
- (2) 設立年月日 2018 年 12 月 7 日
- (3) 事業の内容 エンターテインメント施設の企画・運営及びそれに関する事業
- (4) 代表取締役 石崎 達朗 (東急レクリエーション取締役常務執行役員)
- (5) 資本金 100 百万円

2. 歌舞伎町一丁目地区開発計画(新宿 TOKYU MILANO 再開発計画)の概要

- (1) 所在地 東京都新宿区歌舞伎町一丁目 29 番
- (2) 階数・高さ 地上 48 階・地下 5 階・塔屋 1 階/約 225m
- (3) 敷地面積 約 4,600 ㎡
- (4) 着工(予定) 2019 年 8 月
- (5) 主要用途 宿泊施設、エンターテインメント施設、店舗、駐車場等
- (6) 延べ面積 約 89,600 ㎡
- (7) 竣工(予定) 2022 年 8 月



▲計画地



▲大久保方面（北西側）からの眺望イメージ



▲広場連動イベントイメージ (まちなか音楽フェス)

[1] まちの核となる新たな都市観光拠点の創出

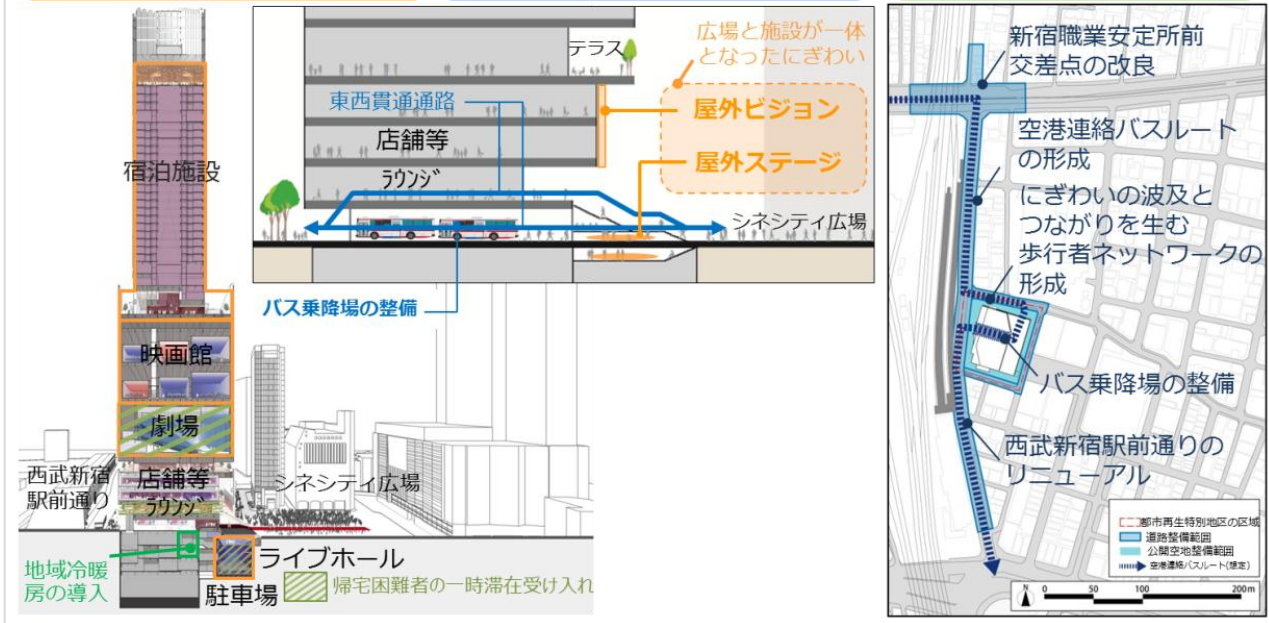
- ①多様な大衆娯楽文化を世界に発信する複合エンタメ施設の整備
- ②シネシティ広場と施設が一体となったにぎわい空間の形成
- ③多様な人を受け入れる宿泊施設の整備

[2] まちの回遊性とにぎわいを創出する都市観光インフラの整備

- ①交差点改良とバス乗降場整備によるバスルートの形成
- ②歩行者ネットワークの強化とまちのにぎわいの創出

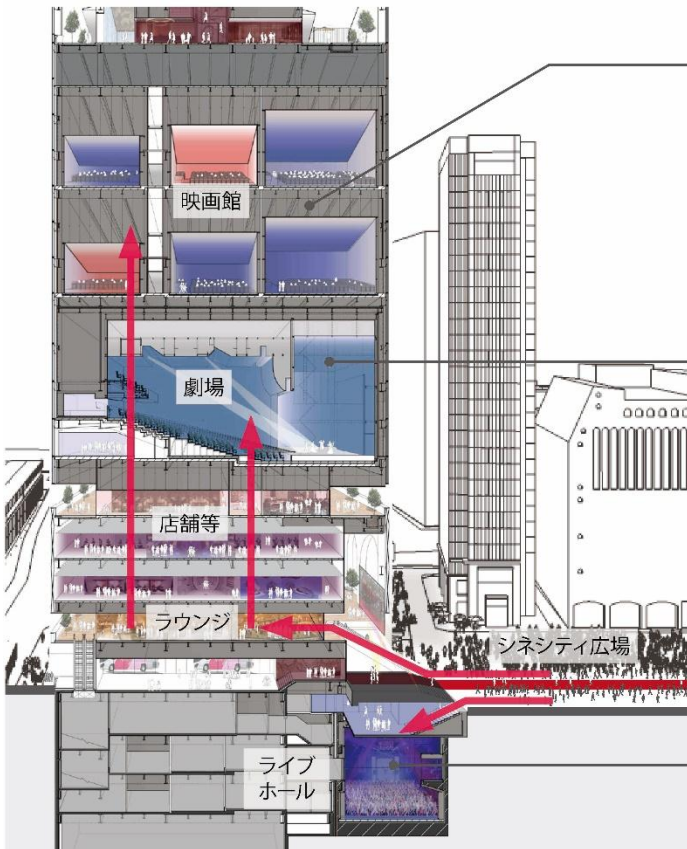
[3] 環境負荷低減、安心・安全に配慮したまちづくりの推進

- ①環境負荷低減への取組
- ②防災性向上への取組



▲都市再生への貢献

複合エンターテインメント施設イメージ (※)



▲複合エンターテインメント施設イメージ

※本施設のうち、劇場・ライブホールについては TST エンタテインメントが、映画館については東急レクリエーションが単独で運営を行います。

3. 当事会社の概要

①株式会社東急レクリエーション：約 60 年にわたり、映画館やボウリング場等、多岐にわたる娯楽施設である新宿 TOKYU MILANO を運営し、現在においても 109 シネマズチェーンとして全国各地にシネマコンプレックスを展開するなど、映画興行事業に取り組んでいます。

- (1) 商 号 株式会社東急レクリエーション
- (2) 代 表 者 代表取締役社長 菅野 信三
- (3) 所 在 地 東京都渋谷区桜丘町 24 番 4 号
- (4) 設立年月日 1946 年 6 月 15 日
- (5) 事業の内容 映像事業、スポーツ・レジャー事業、不動産賃貸事業、その他事業
- (6) 決 算 期 12 月 31 日
- (7) 社 員 数 435 名 (2017 年 12 月末)
- (8) 資 本 金 7,028 百万円
- (9) 売 上 高 32,923 百万円 (連結 2017 年 12 月期)

②株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント：ソニーミュージックグループの持株会社としてグループ全社の経営・管理を行うとともに、総合エンタテインメントカンパニーとして、アーティスト・タレント・クリエイター等の発掘・育成・マネジメントや、音楽、アニメーション/キャラクター、ゲーム等、多彩なコンテンツの開発及び提供、および国内外にネットワーク化したライブホールの運営等、多角的にビジネスを展開しています。

- (1) 商 号 株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント
- (2) 代 表 者 代表取締役 CEO 水野 道訓
- (3) 所 在 地 東京都千代田区六番町 4 番地 5
- (4) 設立年月日 1968 年 3 月 1 日
- (5) 事業の内容 株式保有による傘下会社の経営・管理
- (6) 決 算 期 3 月 31 日
- (7) 社 員 数 約 2,000 名 (ソニーミュージックグループ計)
- (8) 資 本 金 100 百万円
- (9) 売 上 高 382,172 百万円 (ソニーミュージックグループ連結 2018 年 3 月期)

③東京急行電鉄株式会社：鉄軌道事業、都市開発事業、生活サービス事業など、さまざまな事業を展開しており、渋谷や二子玉川を代表とする、都市の再開発やエリアマネジメントを行っています。

- (1) 商 号 東京急行電鉄株式会社
- (2) 代 表 者 代表取締役社長 高橋 和夫
- (3) 所 在 地 東京都渋谷区南平台町 5 番 6 号
- (4) 設立年月日 1922 年 9 月 2 日
- (5) 事業の内容 鉄軌道事業、不動産事業
- (6) 決 算 期 3 月 31 日
- (7) 社 員 数 4,535 人 (2018 年 3 月末)
- (8) 資 本 金 121,724 百万円
- (9) 売 上 高 1,138,612 百万円(連結 2018 年 3 月期)

以 上